



第272号
2011年(平成23年)9月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者:今井 宣子
大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

他職種公開講座 第5回 学術部講演会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

*評価点=日臨技生涯教育点数

絶え間なく働き続ける臓器、心臓。その機能が失われたとき、人は人生を終えなければならない。そのため死亡原因の絶えず最上位を占める心臓疾患。特に生活習慣病との関連が高く突然死の危険性の高い心筋梗塞を含む急性冠症候群。

最近のLCCにみられる長時間詰め込まれた状態での旅行や震災後の抑圧された環境におかれて発症するエコノミー症候群、その原因となる深部静脈の血栓症。微熱が続き「まさか、なぜ心臓が」としか言いようのない感染性心内膜炎。

以上のような循環器疾患を生理検査、検体検査の多方面よりながめ、どのように診断されるのかをわかりやすく紐解いていきたいと思います。

日 時

平成23年9月17日(土) 14:30~17:30

会 場

関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

参 加 費

500円(一律)

連 絡 先

関西医科大学香里病院臨床検査部 高田 厚照

Email: takada@kouri.kmu.ac.jp



Theme 話題の循環器疾患を学ぶ

第I部 急性冠症候群、肺塞栓症・深部静脈血栓塞栓症

1. 総論(心電図を中心に)

講師: 野崎徳洲会病院検査科 浅利 裕太

2. 臨床化学より冠症候群をながめる

講師: 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 福島 靖幸

3. 血液検査より深部静脈血栓症・肺塞栓症をながめる

講師: 長吉総合病院臨床検査科 多川 弘

(休憩)

第II部 感染性心内膜炎

1. 画像検査より感染性心内膜炎をながめる

講師: 野崎徳洲会病院検査科 浅利 裕太

2. 微生物検査より感染性心内膜炎をながめる

講師: 大阪警察病院臨床検査科 赤木 征宏

3. 臨床医によるまとめ

講師: 関西医科大学内科学第二講座講師 宮坂 陽子

平成23年度(通算第39回) 大阪府医師会臨床検査精度管理調査について (大阪府医師会よりのご案内とお願い)

後援: 大阪府臨床検査技師会

大阪府医師会では、府内医療機関ならびに衛生検査施設等の検査精度の向上と臨床検査の標準化を目的に、新鮮血を使用するなど、特徴を持った臨床検査精度管理調査(外部精度管理調査)を昭和48年度より毎年実施しています。

本年度調査につきましては、現在、その実施内容の最終的な調整を行っています。
タイムスケジュールは以下のとおりです。

☆ 2011年10月上旬: 同調査への参加の可否を確認する「予備調査」実施
本年度調査より、WEB回答方式を導入します

☆ 2011年12月上旬: 検査試料を調査参加施設に送付

☆ 2012年1月: 集計・解析開始

本調査実施の趣旨をご理解いただき、より多くの施設がご参加くださいますよう、ご案内を兼ね、お願い申しあげます。
詳しくは、大阪府医師会・学術課(06-6763-7006)までお問合せください。

府民健康フォーラム

—私たちの暮らしと薬・検査・栄養—

私たちの健康を脅かす新たな国民病、慢性腎臓病をご存知ですか？
今回は、「あなたの腎臓大丈夫ですか？」をテーマに講演会を開催し、府民のみなさまに健康で快適な生活をお過ごしいただくための知識を薬剤師・臨床検査技師・栄養士の立場からご提案いたします。

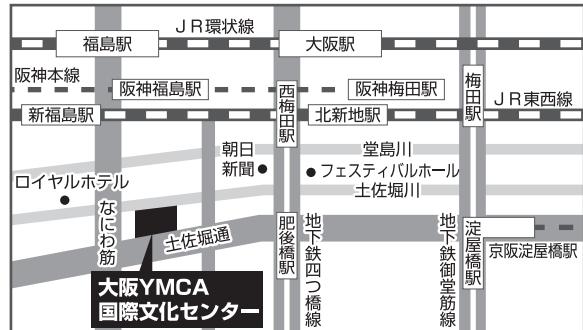
Theme あなたの腎臓大丈夫ですか？

日 時 平成23年10月2日（日）午後1時～午後4時

会 場 大阪YMCA国際文化センター

大阪市西区土佐堀1-5-6
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車3号出口西へ徒歩5分

入場料 無料



*正午より講演開始まで薬剤師会・臨床検査技師会・栄養士会による相談コーナーを設置しておりますので、お気軽にご相談下さい。

申込方法

- ▶ ハガキ、FAX、E-mail でお申ください。
「郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望人数」を明記のうえ、下記申込先までお送りください。
- ▶ 招待状の発送はいたしませんので、お申し込みされましたら直接会場までお越しください。
(定員を超過した場合のみご連絡いたします。)

申込先

ハガキ: 〒540-0019 大阪市中央区和泉町1-3-8
社団法人 大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係
F A X : 06-6947-5480
E-mail: kenkoforum@osaka-fuyaku.jpn

申込締切 平成23年9月30日（金）

定 員 500名

お問合せ先

社団法人 大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係
T E L : 06-6947-5481 (平日午前9時～午後5時)

申込の際の個人情報は、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。
なお、電話番号・住所は定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

主 催

(社)大阪府薬剤師会・(社)大阪府臨床検査技師会
(社)大阪府栄養士会

後 援

大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市



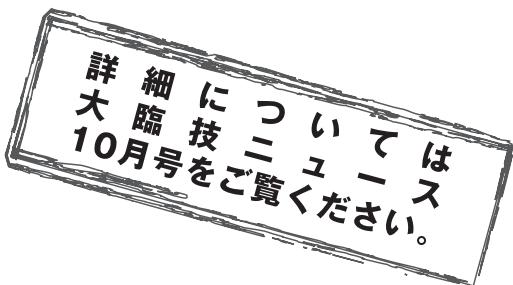
学術部 一般検査部門からのお知らせ 他職種公開講座 一般検査部門 定期講習会

10月8日（土）に一般検査部門研修会を開催いたします。

今回の内容は近年見かけることが少なくなりましたが、まだまだ感染例が報告されている寄生虫について知識を深めたいと思います。

寄生虫の国内感染例は少数ではあります、ペットからの感染や海外渡航等が簡便になったため輸入感染症として見つかることも少なくありません。

この機会に寄生虫に対しての基礎知識と一緒に学びましょう！



第3回 緊急検査部会

予告

『日当直の不安をいつしょに
解決しませんか・・・?』

日頃、日当直業務で悩んでいる問題や疑問、また不安をみんなで話し合ってみませんか？
皆様のご参加をお待ちしています。

日 時
平成23年10月4日（火） 18:30～20:00

会 場
あべのメディックス 8F会議室

参 加 費
500円

連 絡 先
大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久
Email: atsuhisa@sccmc.izumisano.osaka.jp
TEL: 072-464-9911(9601)



他職種公開講座 血液検査部門 凝固セミナー基礎講座

学術部 血液検査部門からのお知らせ

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

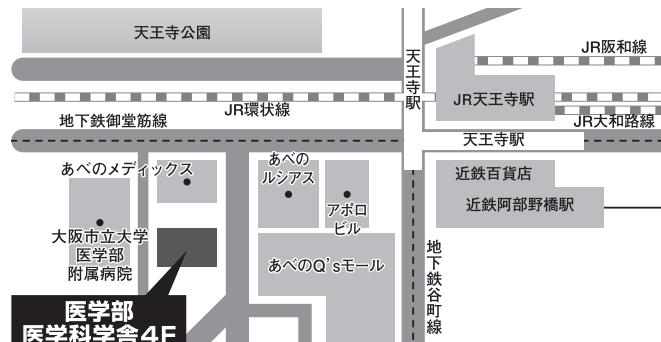
検査技師のみなさま！数少ない凝固検査の勉強会のお知らせです。
昨年は三菱化学メディエンスの澤畠先生にご講演いただきましたが、今年度はシスメックスの新井先生と向出先生に、
凝固検査の基礎から臨床診断までのプロセスについてご講演していただきます。
凝固検査の基礎を再認識して、疾患による凝固異常と一緒に勉強しましょう。

今回講演していただける先生は、多方面で講演されている先生方ですので、
楽しく、やさしく、そして面白く解説してくださいます(たぶん)。

凝固検査があまり得意でない方も、結構得意な方も、どちらでもない方も、どしどしご参加ください。

■日 時 平成23年9月10日（土） 13:30～16:00（受付13:00～）
■会 場 大阪市立大学医学部 4階 中講義室
■参 加 費 500円（一律）
■連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 稲田 孝
TEL: 072-840-2641

第1部 「凝固検査の基礎知識」 13:30～14:40
講師：シスメックス株式会社 学術部 向出 佳恵
(休憩 14:40～15:00)
第2部 「止血異常と凝固検査」 15:00～16:00
講師：シスメックス株式会社 学術部 新井 信夫



大放技・大臨技合同 会員交流会のお知らせ

『大臨技HPにもアップしています』

お知らせしていました会員交流会について、
再度お知らせいたします。
信貴山のどか村において、大放技と合同で行います。
ご家族連れて、また、友達とご一緒に、
ぜひご参加ください。

日 時
**平成23年9月23日（金・祝） 10:00に近鉄大阪線恩智駅集合
大阪上本町；普通 9:27 発、鶴橋 9:30 発で恩智駅 9:56 着**
会 場
農業公園 信貴山のどか村
ホームページ
<http://www.sigisan-nodokamura.com/index.html>

参 加 費

バーベキューの費用込みです
大人 2,500円 子供 600円 (中学生以下) 高校生以上は出野まで連絡を。
お詫び:前回2,000円としておりましたが、会計などの運営上、
飲み物の参加者実費負担は無くし、会費を2,500円とさせていただきます。ご了解くださいませ。

参 加 申 込

締め切りを9月12日（月）とさせていただきます。
出野までメールか電話にてご連絡ください。また、当日の中止連絡ができる携帯電話番号・携帯メールアドレスなど、連絡先を伺わせていただきますこと、ご了承ください。

連 絡 先

大阪労災病院 出野 憲由
Email: et-iden@orh.go.jp
TEL: 072 (252) 3561 院内PHS (4258)

他職種公開講座 一般検査部門 検体管理システム部門共催 統計セミナー

学術部 一般検査部門からのお知らせ

評価点 基礎教科-30点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

統計セミナーを2日間にわたり開催いたします。

医療分野における統計学は、学会発表をはじめデータの解析手法として必要不可欠なものです。

今回のセミナーでは、ご自身のパソコンをご持参いただき^(※1)、統計ソフト「StatFrex: アークソフト社」の統計ソフト「StatFrex Ver.6 (株式会社アーテック)」の講習会版を使用し、実際に演習していただきます。この機会にぜひ統計学をお学びください。

会場の都合もあり、定員を35名^(※2)に限定させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

※ 1. 会場の都合上、ノートパソコン(WindowsXP以上、Macは不可、演習データ用としてMicrosoft Excel 2003以上)をご持参いただける方のみ参加可能。

※ 2. 原則1施設1名。施設で複数名参加の場合は定員に余裕がある場合のみ複数名の受講を可能とします。
よって、申込み時に受講生の優先順位をご記入ください。

内容

- 統計の基本データについて 平均値・分散・標準偏差・変動係数
- 相関と回帰について 相関係数の求め方・回帰直線 線形関係式の算出
- パラメトリックおよびノンパラメトリック検定の原理と使い分け
- 感度と特異度、ROC曲線について
- 多重解析 重回帰分析と多重ロジスティック回帰

動作環境:対応OSとしてWindowsXP・VISTA・7(Macは対応していません)

演習データ用としてMicrosoft Excel 2003以上

日 時

平成23年10月22日(土) 14:30~17:30
平成23年10月23日(日) 10:00~14:30

会 場

パナソニッククリゾート大阪
〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南10-1
TEL: 06-6877-0111

講 師

天理医療大学 設立準備室 教員 山西 八郎

参 加 費

- ①5,000円(一律):講義+実技講習
②10,000円:講義+実技講習+情報交換会
③14,000円:講義+実技講習+情報交換会+宿泊
(パナソニッククリゾート大阪・朝食付き)
※申込時に①~③の参加形式についてご記載ください。
※宿泊は2名様1室とさせていただきます。

募 集 人 員

先着35名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

主 催

大阪府臨床検査技師会 一般検査部門

共 催

大阪府臨床検査技師会 検体管理システム部門
株式会社アーテック

申 込 先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15
大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希

お問い合わせ先

Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

申込み方法・注意点

- 官製はがきに氏名、技師会員は会員番号、施設名、郵便番号、施設住所、電話番号、経験年数、参加形式(①~③のいずれか)をお書きのうえ、上記申込み先までお送りください。
 - 申込みは9月5日(月)以降(それ以前の消印のものは無効)とさせていただきます。
 - 原則1施設1名の申込みとさせていただきます。
- ※ 定員に達した場合には参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。
- ※ 1施設で複数名参加の場合は定員に余裕がある場合のみ複数名の受講を可能とします。
- よって、申込み時に受講生の優先順位をご記入ください。
 - 電話、FAX、メールでの申込みはお断りいたします。必ず郵送にてお申込みください。
 - 申込みを受理した方には、後日、受講票と詳細な案内を郵送いたします。

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数



『抗酸菌検査の現状』 講師: 近畿中央胸部疾患センター 富田 元久

今日の抗酸菌検査は飛躍的に進歩し、核酸増幅法および液体培養法などによる抗酸菌検査の迅速化が行われています。

今回は抗酸菌検査法における細菌室の問題点等、今の現状を取り上げました。また抗酸菌の同定などの遺伝子検査キットの最近の情報についてもご講演いただきます。

多くの方のご参加をお待ちしております。

■日 時 平成23年9月27日(火) 18:30~20:00

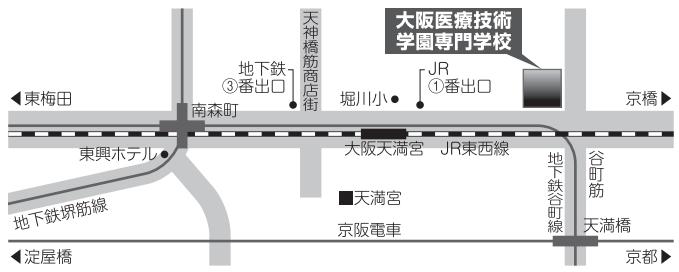
■会 場 大阪医療技術学園専門学校 2階

(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)

■参 加 費 500円

■連絡先 (財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏

Email: akg@oph.gr.jp



他職種公開講座 検体管理システム部門 実技講習会

学術部 検体管理システム部門からのお知らせ

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

検体管理システム部門では、今年度もパソコンを使った実技講習会を行います。

今年は Excel 講座を企画しています。各回とも独立した内容になっていますので、どれか興味のある回だけ参加していただければ結構です。

ただし、実際にコンピュータを使った講習会なので、台数の関係から各回とも先着 30 名の予約制にさせていただきます。

対象者:エクセルの基本操作がわかる方

【開催日時・内容】

第1回 平成23年9月3日(土) 14:00~17:00

「Excel 講座 グラフ活用編」

講師:JR西日本健康増進センター 大江 泰浩

第2回 平成23年9月10日(土) 14:00~17:00

「Excel 講座 裏技・お役立ち機能編」

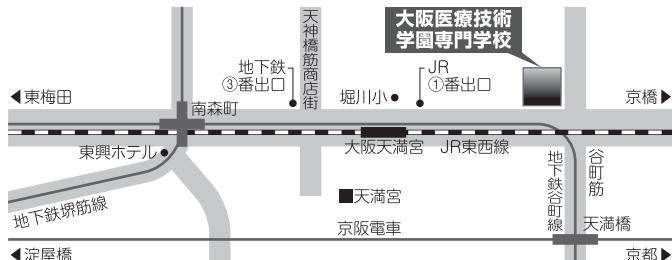
講師:大阪メディカルラボラトリ 佐藤 宏美

第3回 平成23年10月1日(土) 14:00~17:00

「Excel 講座 精度管理に役立つ統計入門編」

講師:パナソニック健康保険組合 松下記念病院

中島 康仁



■会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室
(市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 /
JR東西線 大阪天満宮駅 徒歩 10 分)

■参加費 各回ごとに1,000円(一律)

■定員 30名

参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。

■申込方法 メールで pc@oamt.jp 宛てに「第何回を希望」と書いて会員番号・氏名・所属をお知らせください。

受付期間:8月15日(日)~各回の1週間前まで
※受付期間外の申し込みは無効とします。

■問合せ先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 井口 健
Email: kenmie@ruby.famille.ne.jp

Information

細胞診定期講習会

Theme 乳房・甲状腺の細胞診

今月のテーマは乳腺・甲状腺の細胞診です。乳腺と甲状腺細胞診の基礎知識、良性疾患、乳癌・甲状腺癌の組織型とその細胞所見を、お話しいただきます。

今年度、最後の定期講習会の講義となりますので、ふるってご参加ください。

■日 時 平成23年9月30日(金) 18:45 ~ 20:15
■会 場 北野病院 5階きたのホール
■参加費 500円

(お知らせ) フォト(カラープリント)形式模擬試験を平成23年10月16日(日)に北野病院で行います。

Information

臨床化学検査部門 講演会

Theme 「HbA1c の臨床的意義と国際標準化の動向」 講師:東ソー株式会社バイオサイエンス事業部 カスタマサポートセンター 伊東 義正

今回のテーマは HbA1c についてです。

基礎的なことから最新の標準化の動向まで詳しく講演いただく予定です。

基本から再度知識を確認したい方、今後の情勢が気になる方、多くの方にご参加していただけますようお願い申し上げます。

内 容

1. 乳腺

講師:市立豊中病院 狩森 基更

2. 甲状腺

講師:隈病院 樋口 観世子

■連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子
Email: jako@oct.zaq.ne.jp

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

■日 時 平成23年9月8日(木) 18:30~20:00

■会 場 大阪市立大学医学部 4階 小講義室 1

■参加費 700円

■連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部

石田 繁則

T E L : 06-6645-2215

Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

糖尿病療養指導部会 定例勉強会



評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



「糖尿病療養指導に活かす交流分析(仮題)」

講師：ふくだ内科クリニック 横山 有子

■日 時 平成23年10月12日(水) 18:30~20:00

■会 場 大阪鉄道病院 3階講堂

(JR 天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、近鉄阿部野橋駅 徒歩5分)

※会場の入口で臨床検査技師会会員の提示の協力をお願いします。

■参加費 500円(一律)

■連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

糖尿病療養指導士認定のための更新単位(第1群):0.5単位
(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。)



第19回 糖尿病療養指導士講演会に参加して

毎 回興味深い内容で開催され参加を楽しみにしている講演会ですが、今回は午前中の開催ということで朝から多くの方が参加されており、皆さんの熱心さに刺激を受け私もしっかりと聞いてきました。

血糖パターンマネジメントを考えるために血糖自己測定を有効に活用する方法や、カーボカウントを取り入れた食事療法からCSII導入、CGMまでわかりやすくお話いただき、特にカーボカウントについて少し整理ができたかと感じています。

また、糖尿病患者さんとのかかわり方についてのお話では、「開かれた質問」「私メッセージ」などこのような聞き方、話し方をしたらよいのかと参考になる点が多くあり、臨床検査技師の立場としてだけでなく日々の生活を通して実践し、コミュニケーション力につけていきたいと思いました。

大阪府立母子保健総合医療センター 検査科 豊田 利恵子

研 修会当日は台風の影響であいにくの雨模様。しかし会場には朝早くから100名以上の熱心な参加者で熱気にあ

ふれていた。

江尻先生の話は、SMBG ノートから血糖変動の原因を探るヒントを教えていただき、数字だけを見るのではなくその裏にある背景を見なければいけないと感じた。

藤本先生の話では、基礎カーボカウントを取り入れ1日の摂取炭水化物量を決めることで血糖値の上昇を一定にすることができる食後高血糖によるリスクを抑えることができるとの説明があった。

横山先生の話では、患者様との関わり方や対話のコツについて教えていただきコミュニケーション力が療養指導の中で重要なことを再認識した。

講演2部では川村先生よりCSII、CGM、カーボカウントについての最新情報を聞きることができた。開業医での導入は難しいかもしれないが情報を知っておくことは大切であると感じた。

今回は他職種での参加であったがとても興味深くすぐにでも試してみたいと思える内容で充実した時間であった。

磯谷内科 管理栄養士 一柳 高湖

他職種公開講座 第10回 NST・褥瘡部会講演会



「もう一度見直そうNST活動」 —NST活動に必要な知識とNST専門療法士認定試験対策—

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

評価点

※評価点=日臨技生涯教育点数

NST活動が評価され、栄養サポートチーム加算を取得している施設も徐々に増加しています。

加算を取得するためには、栄養管理の質の向上、実施計画や検査結果の報告などより一層の充実が求められます。また、NST活動に参画している医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などメンバーの役割分担も重要になります。

今回の講演会では、「もう一度見直そうNST活動」をテーマに「今」求められるNST活動に必要な知識について天理よろづ相談所病院臨床病理部の畠中先生にご講演をいただく予定にしています。また、症例検討も予定していますので、参加者の皆さんと一緒に検討したいと思います。

NST活動に必要な知識は、当然の事ながらNST専門療法士認定試験の対策にもなります。

昨年の認定試験を受験された北川先生に経験談と対策をご講演していただく予定です。臨床検査技師をはじめ、他職種の方もぜひ、この機会に参加していただきもう一度、知識の整理をしてみませんか。

多数のご参加をお待ちしております。

■日 時 平成23年10月15日(土) 14:30~17:00

■会 場 多根総合病院 4階講堂

■参加費 500円(一律)

■連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁

TEL: 06-6581-1071

内 容

1. 「自施設でのNST活動とNST専門療法士認定試験」

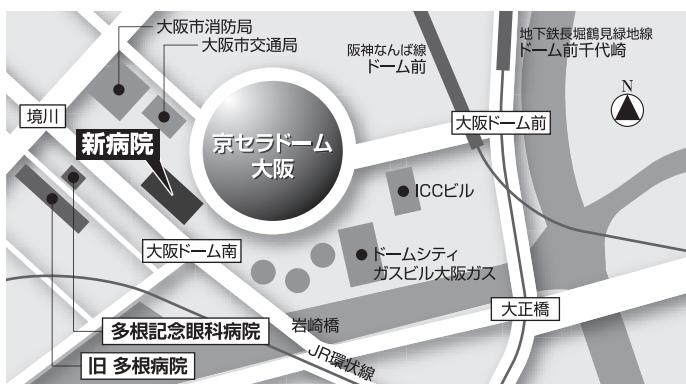
講師：浅香山病院 中央臨床検査室 北川 富規子

2. 「今」求められるNST活動に必要な知識

講師：天理よろづ相談所病院 臨床病理部 畠中 徳子

3. 「症例検討」みんなで検討しましょう！

講師：天理よろづ相談所病院 臨床病理部 畠中 徳子



「第8回 心エコー実技研修会」のご案内

評価点

専門教科-30点(会員証をお持ちください)

※評価点=臨技生涯教育点数

今年で8回目を迎えた大臨技主催の心エコー実技研修会。昨年まで受講生はのべ631名を数えます。

今年は大幅にかつ大胆に内容を変更し、各コースの目標を明確にしたプログラムで開催します。

実技集中コースはその名通り「とことんきれいな画像を描出できるようになる」ために、徹底的に実技講習を行います。

時間数は昨年の1.5倍以上で、どのレベルの方でも参加できます。

ベーシックコースは「1人でスクリーニング検査ができるようになる」ことを目標に、それに必要な講義と実技講習でバランスよく構成しています。

アドバンスコースは、さらにレベルアップをした方やこれから検査士の資格を取ろうと考えている方などを対象としたコースで、日常検査に役立つ内容を講義と実習を関連付けて行います。進化した心エコー実技研修会へぜひご参加ください。

日 時

平成23年10月 9日 9:20~18:50

平成23年10月10日 9:00~15:50

会 場

波切ホール(〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町1-1)

参 加 費

20,000円

募 集 人 数

実技集中コース40名、ベーシックコース30名、アドバンスコース30名

<各コースとも先着順>定員になり次第締め切ります

参 加 資 格

臨床検査技師および他の医療従事者

主 催

大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門

連 絡 先

市立豊中病院 山内一浩

Email: yamakazu_olive@yahoo.co.jp

 申込要項

以下の1~14の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申込みください。

1. 氏名、2. 力ナ氏名、3. 年齢、4. 性別、5. 職種、6. 施設名、7. 部署名、8. 施設住所、9. 所属の都道府県技師会名(所属者のみ)、10. 連絡先E-mailアドレス、11. 経験年数、12. あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)、13. この研修会の参加回数、14. 希望コース(①~③までのうち1つお選びください)

- ① 実技集中コース
(とことんきれいな画像を出せるようになろう! 初心者~中級者対象)
- ② ベーシックコース
(スクリーニング検査ができるようになろう!)
- ③ アドバンスコース
(さらにレベルアップして、超音波検査士を目指そう!)

 申込先アドレス

DairingiUCG@hotmail.co.jp

1メール1名でお願いします

(同じメールアドレスを数回使用するのは可)

 平成23年9月1日(木)~平成23年9月30日(金)

9月1日以前の申込みに関しては受付いたしません

 備考

受付メール確認後、1週間以内に下記口座へ参加費を振り込んでください。

振り込み時には、ご自分の名前を明記して振り込んでください。

振込先: 三菱東京UFJ銀行難波駅前支店 普通口座
No.0786238

口座名: 大阪府臨床検査技師会生理検査部門
寺西 ふみ子

テーマ: 実践あるのみ! 技を研ぎ、習得(もの)にする!

時 間	実技集中コース	ベーシックコース	アドバンスコース
9:00~ 9:20		受付	
9:20~ 9:30(10分)		開会・オリエンテーション	
9:30~ 10:30(60分)	ライブ講義「これは使える!」大臨技お勧めルーチン検査法】		
10:30~ 10:40(10分)	移動・休憩	休憩	実技講習1(4名/1台)
10:40~ 12:00(80分)	実技講習1(5名/1台)	講義「収縮能・拡張能をマスターする」	
12:00~ 12:10(10分)	移動・休憩	休憩	移動・休憩
12:10~ 12:50(40分)		ランチョンセミナー「腹部エコー屋から診た心エコー」	
12:50~ 13:00(10分)	移動・休憩	移動・休憩	休憩
13:00~ 14:20(80分)	実技講習2(5名/1台)	実技講習1(4名/1台)	講義「理学的所見をマスターする」
14:20~ 14:30(10分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
14:30~ 15:50(80分)	実技講習3(5名/1台)	講義「弁膜疾患の評価法と臨床応用」	実技講習2(4名/1台) 理学的所見の取得実習
15:50~ 16:00(10分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
16:00~ 17:20(80分)	実技講習4(5名/1台)	実技講習2(4名/1台)	
17:20~ 17:30(10分)	休憩	休憩	超音波認定試験対策に活かす 心エコー画像試験&解説
17:30~ 18:50(80分)	実技講習5(5名/1台)	実技講習3(4名/1台)	
9:00~ 9:10(10分)		集合・移動	
9:10~ 10:30(80分)	講義「心臓の立体構造を2Dエコーで解き明かす ～あなたが上手く断面描出できない理由が分かる～」		実技講習3(4名/1台)
10:30~ 10:40(10分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
10:40~ 12:00(80分)	実技講習6(5名/1台)	実技講習4(4名/1台)	講義「冠動脈疾患を攻める ～アシナジーから冠動脈描出まで～」
12:00~ 12:10(10分)	移動・休憩	移動・休憩	休憩
12:10~ 12:50(40分)		ランチョンセミナー「サルでもわかる超音波の基礎」	
12:50~ 13:00(10分)	移動・休憩	移動・休憩	休憩
13:00~ 14:20(80分)	実技講習7(5名/1台)	実技講習5(4名/1台)	講義「3Dエコーを臨床に活かす」
14:20~ 14:30(10分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
14:30~ 15:50(80分)	実技講習8(5名/1台)	講義「症例から学ぶレポートの書き方」	実技講習4(4名/1台) 3Dエコーをマスターする
15:50		閉会・解散(一部プログラムに変更が生じる場合がございます)	

講義や実技内容は、大臨技ホームページでご確認ください



「生理検査技師が知つていて得する循環器フィジカル・イグザミネーション」

講 師：大阪市立大学大学院 循環器病態内科学 准教授 室生 卓

皆さんは、心電図検査の際に聴診をしたことがありますか？

頸静脈や心尖拍動を観察したことがありますか？

循環器フィジカル・イグザミネーションとは、視診や触診、聴診などの身体所見を取得する手法で、循環器診療の基本です。最近では心エコー検査時に技師も施行するようになってきました。自らの計測値から推察される病態が正しいのか？間違っているのか？を裏付ける判断材料に利用されています。では、何故心エコー検査では行うのに、心電図検査や脈波検査では行わないのでしょうか？心電図検査時や脈波検査時は、フィジカル・イグザミネーションを行う格好の場だと思います。ただ検査結果を報告するだけではなく、その検査結果が正しいのか？間違っていないのか？を判断できれば、生理検査技師としてより質の高い結果報告できるのではないか？

今月の講習会は、この“フィジカル・イグザミネーション”をマスターするために、大阪市立大学大学院 循環器病態内科学の室生先生にご講演いただきます。心エコー検査をされている方はもちろん、心電図検査しかしていない方にも、ぜひ理解していただきたいテーマです。ふるってご参加ください。

なお、講習会では実際の心音も聞いていただきますので FM ラジオをお持ちください。携帯電話や IC レコーダーに装備されている FM ラジオでも可能です（必要ならイヤホンもお持ちください）

日 時

平成23年9月22日 (木) 18:30~20:00

会 場

大阪市立大学医学部 4階大講義室

参 加 費

1,000円 (一律)

問合せ先

市立豊中病院 山内 一浩

Email: yamakazu_olive@yahoo.co.jp



臨床検査技師教育機関からの声

大臨技教育セミナーを終えて

臨床検査技師は、新薬開発や検査機器・試薬の研究、病院のシステム管理を行う仕事、胚培養士、細胞加工技術者としての道など様々な可能性を持つた仕事であると実感しました。

そして、どれも人の命にかかわる大切な仕事であることを学びました。先輩方が皆、責任感を持って前向きに仕事に取り組み、学生の間の勉強を基礎として社会に出ても日々努力される姿は見習うべきところでした。臨床検査技師の幅広い可能性と一生学ぶことができる充実感、人の命にかかわる責任感が、先輩方にやりがいと喜びをもたらしているのでしょう。

この夏企業研修に伺う、株式会社メディネットで細胞加工技術者として働く大塚小百合さんのお話は特に興味深いものでした。株式会社メディネットは、がんの免疫療法に用いる細胞培養の技術とその技術者、施設、システムを包括的に提供している会社でした。

患者さんのリンパ球を培養、増殖させた後再び生体内に戻すことで、自身の細胞ががんの増殖を抑えるので副作用もほとんどないそうです。

細加工技術者として最低限必要なことは、患者様に最良の医療を提供すること、強い責任感とモラル、粘り強さ、協調性とコミュニケーション力（チームプレイ）でした。

これらより、私が学生のうちにできることは、興味のある分野を積極的に勉強すること、知識はもちろん学ぶ姿勢と習慣、実験器具の扱い方を身に付けること、モラルをまもり周囲とコミュニケーションをとり、皆で協力することであると考えました。

私も今できることにしっかり取り組み、責任感を持って社会に貢献できるよう精進してまいります。

大変有意義な時間を与えてください、今井先生をはじめ、坂本先生、先輩方に感謝申しあげます。ありがとうございました。

大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科 2 年

倉本 瑞枝



第5回生物試料分析科学会 近畿支部例会

Theme 「各臨床検査分野のサンプリング(検査前過程)の問題点について」

- 「一般検査における問題点」
講師：堀田 真希（大阪大学医学部附属病院 医療技術部）
- 「血液検査における問題点」
講師：梅村 茂人（滋賀県立成人病センター 臨床検査部）
- 「採血管の使用における注意点」
講師：松本 美枝（積水メディカル株式会社 学術）

- 「生化学検査における問題点」
講師：増田 詩織（近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部）
- 「免疫血清検査における問題点」
講師：吉岡 範（大阪大学医学部附属病院 感染制御部）
- 「微生物検査における問題点」
講師：東山 智宣（大阪医科大学附属病院 中央検査部）

■日 時 平成23年9月10日（土） 14:00～17:00
■会 場 あべのメディックス 6階ホール
■例会長 大阪大谷大学 薬学部 竹橋 正則
■参加費 500円（学生無料）
■後 援 社団法人 大阪府臨床検査技師会

<問い合わせ先>
大阪大谷大学 薬学部 薬物治療学講座 竹橋 正則（第5回例会長）
TEL/FAX: 0721-24-9427
E-mail: takeham@osaka-ohtani.ac.jp
近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織（近畿支部事務局）
TEL/FAX: 072-366-0221
E-mail: shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

第29回 大臨技北支部自由集会



於:平成23年7月9日（土）大阪医科大学
2名の方に感想をいただきました。

関西医大香里病院MCMブランチ 櫻井 香織

第I部は、大阪府環境農林水産部環境管理室の担当者の方による、医療廃棄物の適正処理に関する講演でした。これは、本年4月より法改定された、「事業者の産業廃棄物に関する処理状況確認努力義務の明確化」を中心とした内容で、廃棄物の分類から始まり、処理の各段階の流れから情報公開の手段や、責任の明確化などについて、丁寧な説明で勉強になりました。

法改正後は、医療廃棄物を依頼する側である我々病院側も、医療廃棄物処理業者に任せっきりにするのではなく、適切に処理が実行されているかを確認する義務のあることを教えていただきました。

第II部は、「小児診療と臨床検査」という内容で、検査編と臨床編の構成となっており、検査室側と臨床側の両方の視点から、お話を聞くことができました。

検査編では、大阪府立母子保健総合医療センター検査科の豊田先生が、「小児の臨床検査～必須重要ポイントか

ら実践まで～」と題して話されました。
豊田先生からは、小児の採血法の工夫や苦労話など、他ではなかなか聞けない貴重な話を聞くことができ、大変有意義な時間でした。特に、採血管の工夫や微量検体測定のための装置設定方法についての話は、とても興味深く参考になりました。

臨床編の京都府立医大の佐々木先生は、「時間外小児診療における臨床検査」と題されて、小児科当直医の夜診15時間における、実際の診療活動に沿って話されました。すなわち、医師が、救急隊からの情報を基に、疾患を絞り込み、検査を依頼するまでの思考ロジックから治療方針の立て方まで、分かりやすく説明していただきました。また、検査結果の解釈についても、臨床症状を交えて説明していただき、理解が深りました。

さらに、講演会終了後の懇親会の場では、今まで疑問に思っていた事なども質問することができ、参加して良かったと感じました。

医療法人竹村医学研究会 小阪産病院 伊東 千絵

7月9日（土）に開催された第29回北支部自由集会に「小児診療と臨床検査」に参加させていただきました。最近は勉強会に参加する事もあり無かったので、「休みだし行ってみようかな」ぐらいの軽い気持ちで参加したのですが、「暑い中を来た甲斐があった!」と思える内容でした。

第I部は、大阪府環境管理室の方から“廃棄物処理法”についての話でした。当院では医療廃棄物を検査室で管理しているのですが、その割には「そうなん?」と思うこともあり、聞いておいて良かったと思いました。

第II部は、“小児診療と臨床検査”でしたが、日々、新生児の微量検体と格闘している身にとって、府立母子保健総合医療センターのお話は大変興味深く、

また参考になるものでした。
凝固検査については、終了後に直接質問させていただき、当院でも早速マネさせていただくことにしました。小児科の先生のお話も、とても面白かったです。小児の検査は滅多にやりませんし、私には子供もいませんが「へえ～」と思う事が一杯で、あっという間に終わってしまったような感じでした。日頃から、個人差や日齢による変動の大きい乳幼児のデータを先生はどう見ているのだろう?と思っていたのですが、その答えの一部を垣間見たような気もしました。

当日は本当に暑くて熱中症になるかと思うほどでしたが、大変有意義な時間になりました。これからも機会があれば参加させていただこうと思います。企画・準備をしてくださった北支部のみなさん、ありがとうございました。

